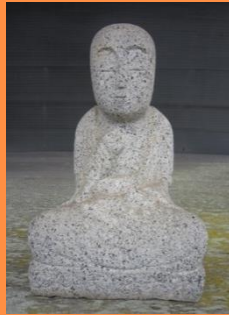


「重永前地区の石像群」

1種類、8体の石像があります。



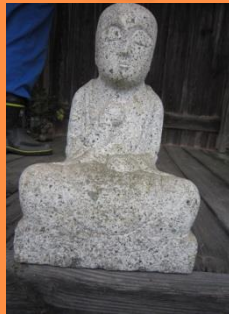
第13番
弘法大師坐像
道路脇のお堂



第14番
弘法大師坐像
集会所敷地内のお堂
「桜堂」



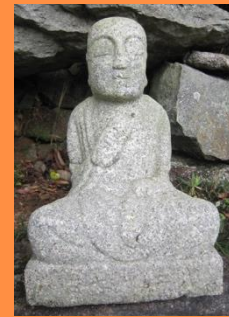
第15番
弘法大師坐像
住宅敷地の裏



第16番
弘法大師坐像
道路脇の畑内のお堂
「源州波堂」



第17番
弘法大師坐像
住宅の石垣の祠



第27番
弘法大師坐像
道路脇の石の祠



第28番
弘法大師坐像
道路脇の住宅の石塀



第29番
弘法大師坐像
畑横の畦道の端

第13番は、「ねむり地蔵」(夜泣きのこどもにご利益あり)と呼ばれる地蔵と一緒にのお堂にあります。



第16番は、古くから道沿いに設けられたお堂。通称「源州波堂」。平成30年7月の豪雨災害の時に倒壊し、平成31年1月に再建。



一般社団法人中国建設弘済会の助成を受けて、
県立広島大学と西大田地区振興会連絡協議会の共同で作成しました。



西大田
新八十八箇所
ウォーキングマップ
重永前地区
第13~17, 27~29番